

2024  
8/16  
Fri  
19:00-  
20:30

会場

九州学院高校  
会議室

電車通り側正門から入って  
左手の建物の1階が会場です

会場への  
アクセス



ルワンダで

愛を届け続けて

義肢装具士 二十七年間の挑戦の軌跡



ルダシングワ真美さん

ガテラ・ルダシングワ・  
エマニュエルさん

ルワンダ民族虐殺の悲劇から30年。  
アフリカ・ルワンダに移住し、手足を失った人々に義手や義足を作り続けている日本人真美さんと、その夫のルワンダ人ガテラさんご夫妻。  
1万人を超える人々に生きる希望を与え続けているお二人に、活動の背景であるルワンダの悲しい歴史や現在までのご活動について、苦境を乗り越えてこられたご苦労や思いを交えながら語っていただきます。  
今一度、平和について考えるきっかけにしませんか？

Profile

神奈川県茅ヶ崎市生まれの真美さんとルワンダ生まれのガテラさんご夫妻は、1996年、ルワンダの首都キガリにNGO「ムリンディ/ジャパン・ワンラブ・プロジェクト」を設立。以来、夫のガテラさんとともに、虐殺などで手足を失った人々に無償で義肢を提供している。2017年外務大臣表彰、2018年に読売国際協力賞、2021年に吉川英治文化賞を受賞するなど受賞歴多数。



ワンラブ・プロジェクトとは？  
ルワンダで障がいをもつ人々を支援するNGO。30年以上続いた紛争終結後、キガリにて小さな工房を構え義足をつくり始める。その後、ルワンダ政府から土地を譲り受け、無償で義肢装具を清作・配布するための義肢製作所などを建設。みなさんからのあたたかいご支援で、今後も活動を続けていきます。  
会場にて募金の呼びかけをいたします。みなさまのご協力をお願いします！

お申込

